

明日に向かつて ともに創る

88

大船渡市長 戸田公明

各種イベントの

スケジュールについて

市内には、県・市をはじめ数多くのグループ・団体が主催する多様なイベントが、実に数多くあります。

主催者同士でスケジュールを調整しているわけではありませんが、比較的大きなイベントが日程的に重なってしまい、来客数が伸び悩むケースがよくあります。

また、そうしたイベントが土曜日に行われることは結構なのですが、翌日曜日にイベントが予定されていない場合、市外からの来訪者は、土曜日に日帰りで帰ることになるでしょう。

もし日曜日に魅力的なイベントが予定されていれば、宿泊付きで市外から来られる方も増えるだろうに残念！といったケースもあります。

今後の人口減少下の状況で、地域経済を維持し続けるには、

交流人口の維持・拡大が不可欠です。

そのためにも多岐にわたる関係者の皆様が連携して、大船渡のためになる各種イベントスケジュールの最適化を模索することが大事です。

このようなことから、市ではイベントが具体的にどのようなイベントで行われているかについて、平成28年度後半から記録しています。

この間、少しずつではありますが、結果としてスケジュールが最適化に向かって改善されているのではないかと感じています。

大船渡市ホームページには、毎月のスケジュールが掲載され、時間の経過に伴い追記・更新されており、イベント関係者の皆様にはぜひご覧いただき、イベントを計画する際の日時設定の参考に

していただければと思います。アクセス方法は、市ホームページ↓イベントカレンダー↓令和元年度↓4月から翌年3月までの観光行事・行事の月次スケジュール”です。

以下は、スケジュールの最適化のための私の意見でありますので、参考にしていただければ幸いです。

(1)複数日を要する主要な観光イベントは、できるだけ土曜日・日曜日に設定する（土曜日の宿泊客増が期待できます）。

しかも、主要なイベントが重ならないようにする。

(2)代表的観光イベントスケジュールを三陸鉄道に提供し、沿線他自治体と共に交流人口の拡大を目指す。

(3)年間スケジュールを市内関連団体と情報共有し、毎年レビューすることによりスケジュールの最適化を図る。

以上、私の考えを申し上げます。今後、今まで以上に関係者の皆様と情報共有を深めながら、観光振興につなげてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

市立博物館「岩手の海とジオの魅力展」



市立博物館は、三陸防災復興プロジェクト2019三陸ジオパークワクワクフェスタ「岩手の海とジオの魅力展」の一環として、次の事業を実施します。

■協働展示「気仙と津波～大船渡・陸前高田～」

▷期間＝6月15日(土)～8月18日(日)

▷会場＝博物館特別展示室

▷内容＝明治、昭和、平成の津波に関する資料を公開するほか、東日本大震災津波映像「荒れ狂う海～津波常習地・大船渡～」を放映。

■国立科学博物館・岩手県立博物館コラボミュージアム

「生命のれきしー君につながるものがたりー」

▷期間＝6月22日(土)～7月15日(月・祝)

▷会場＝博物館多目的ホール

▷内容＝恐竜ティノニクス・ニッポノサウルスなどの全身骨格標本、世界最古の岩石、気仙隕石の破片などを公開。

■海辺の生物観察会

▷期日＝7月6日(土)

▷時間＝午前9時30分～午後0時30分

▷会場＝三陸町越喜来浦浜海岸

▷講師＝朝日田卓さん（北里大学海洋生命科学研究部教授）

▷対象および定員＝どなたでも（小学校3年生以下は保護者同伴）、定員50人。

▷申込方法＝6月30日(日)までに博物館へ電話で申し込みください。参加料は無料です。

▷問い合わせ先＝市立博物館(☎292161)